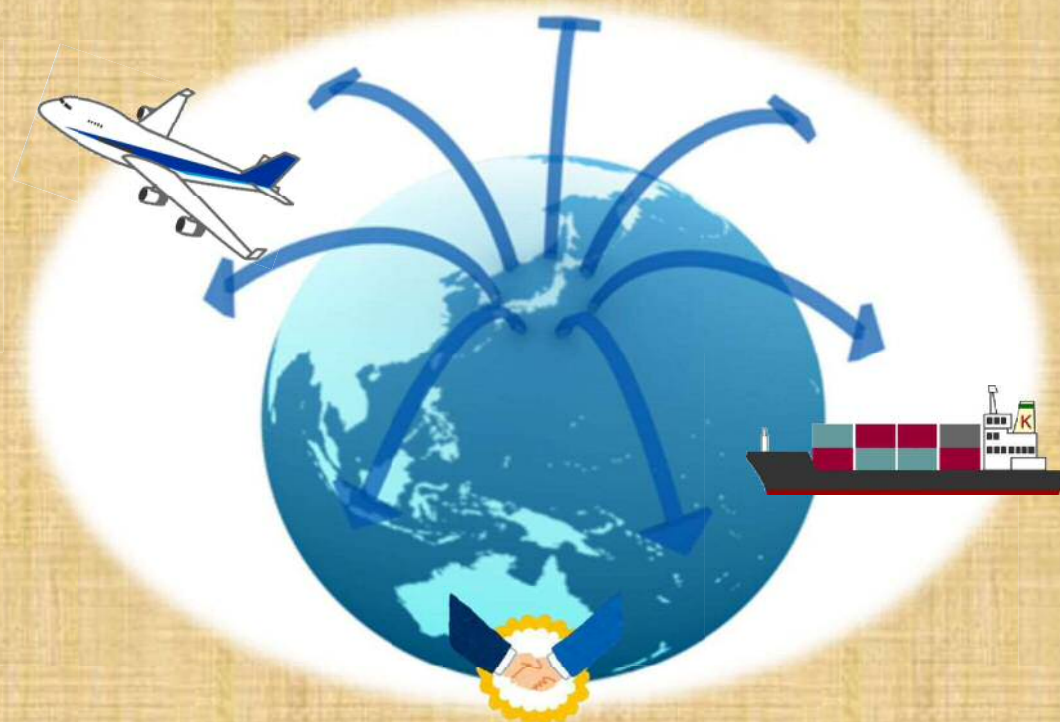


2018. 8

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（北京）	1
Information	6
食品製造業における HACCP の導入状況実態調査結果	10
外貿港情報（鹿児島港、川内港）	18
貿易相談のご案内	21
通訳・翻訳/メーリングリストのご案内	22
新規入会会員募集のご案内	23
（別巻）	
鹿児島税関支署管内貿易概況（5月）	

中国人訪日観光客の現状について

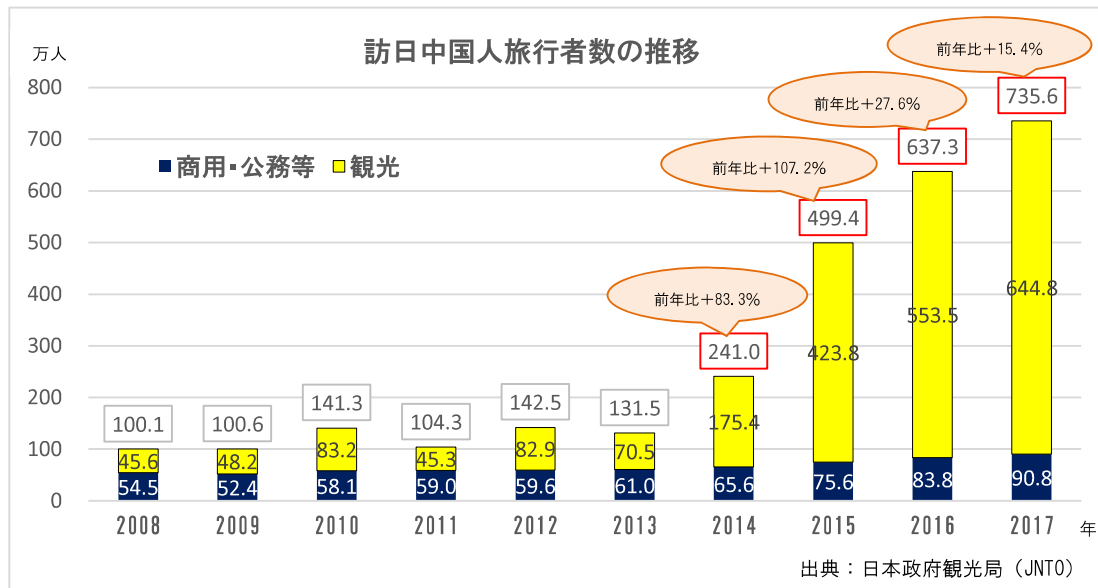
一般財団法人自治体国際化協会(クレア)北京事務所
所長補佐 船井 英史



最近、在北京の大手日系旅行社から、屋久島への教育旅行(注)に関して複数回相談を受けることがありました。中国からの訪日教育旅行については、すでに数年前からのトレンドですが、積極誘致を行っている自治体を除いては、ゴールデンルート(東京ー富士山ー大阪・京都)周辺に限られていました。しかし訪日観光客の増加や旅行形態の変化に伴い、日本のより地方の観光資源が認知されるようになり、近年は日本全国に広がりを見せています。

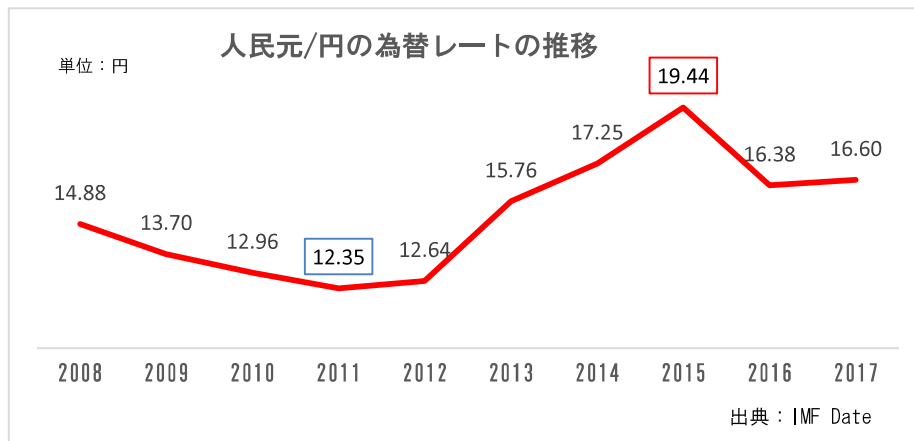
クレア北京事務所にも中国の地方政府や旅行社から、日本で特色ある教育旅行先を教えて欲しいという問い合わせが増えていきます。このような経緯もあり、今回は中国人訪日観光客の現状についてレポートしたいと思います。

(注)「教育旅行」とは、日本で言う修学旅行のようなものですが、より少人数での団体旅行(希望者のみが参加)で、滞在先の学校や児童等と交流を行ったり、体験学習に重点を置いている点が特徴です。



まず、最近の訪日中国人旅行者数の推移ですが、2017年は過去最高の約736万人を記録しました。前年比+15.4%は直近で一番低い増加率ではありますが、グラフから分かるとおり、4年連続右肩上がりの上昇となっています。

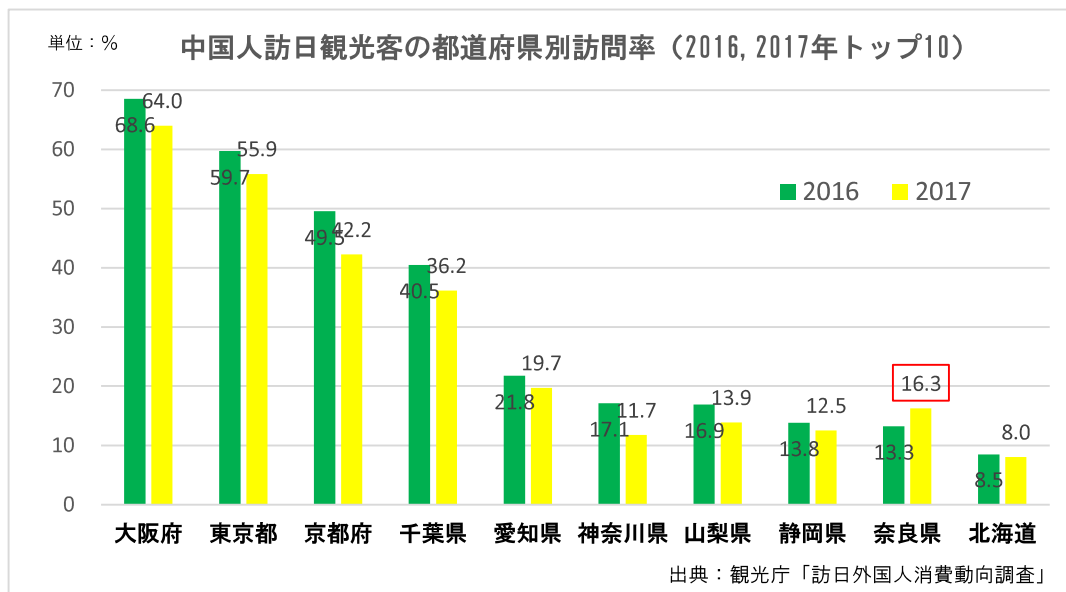
また、観光目的の伸びが際立っていますが、これは訪日観光ビザ発給要件の緩和による効果が大いと考えられます。特に所得制限の緩和で富裕層から中間層まで旅行者が拡大したことや、個人観光マルチビザの発給開始が主な要因と言えます。



さらに別の要因として、円安の進行が挙げられます。上表は直近十年の人民元と日本円の為替レートの推移ですが、2011年には12.35円だったものが、2015年には19.44円まで上昇(円の価値が下落)しています。つまり中国人観光客にとって約2/3の費用で旅行できることになり、例えば2011年に旅行代が100万円かかったとすれば、2015年では66万円程度で済むという計算になります。

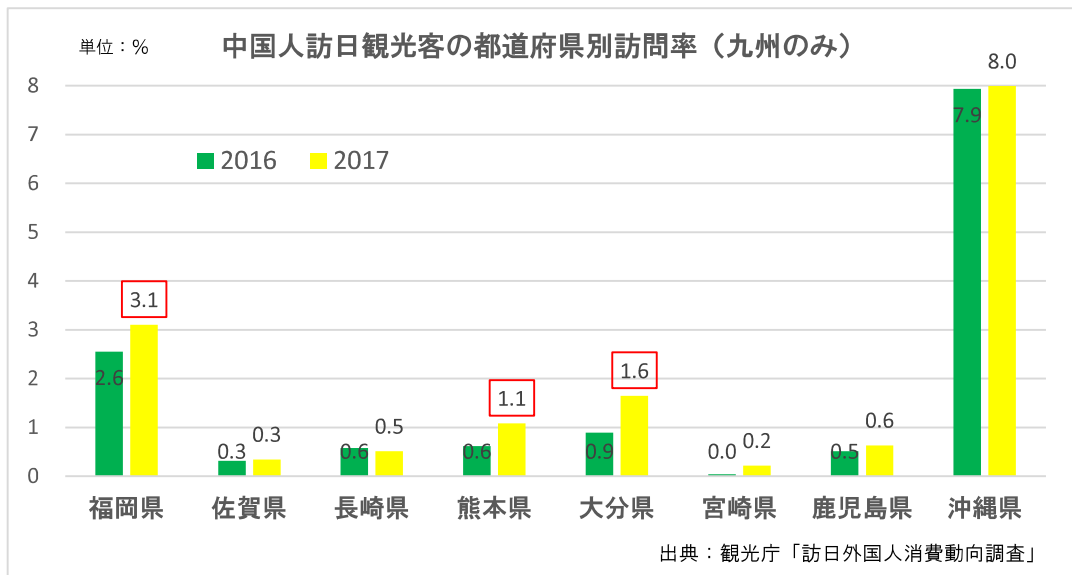
2015年に流行した『爆買い』もこの円安を背景にしており、日本で買った方が割安というイメージが定着しました。私も帰国する度に思いますが、日本の物価は中国より相対的に安いと感じます。2015年以降は落ち着いてきましたが、引き続き円安状態が続いており、中国人観光客にとって日本はまだまだお得感のある旅行先だと言えます。「良い物やサービスが安い」というのは、日本旅行が人気の大きな要因です。

他にも、LCCの新規開設や地方都市への拡大、大型クルーズ船の寄港の増加等により、日本への渡航手段が手軽かつ多様になったという要因も考えられます。



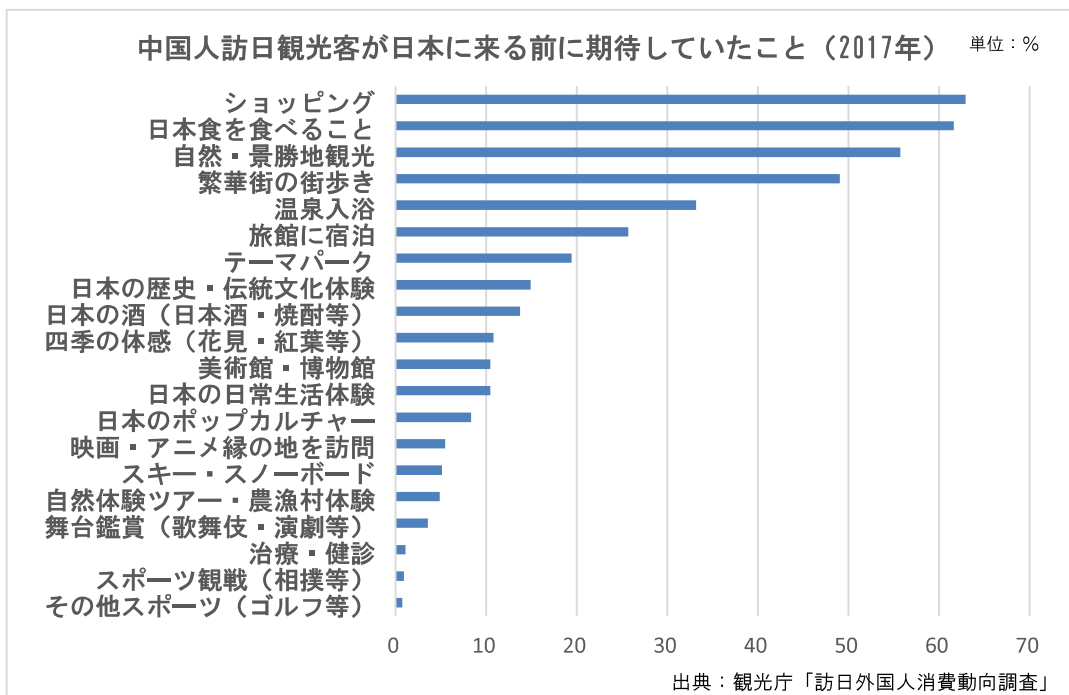
次に、中国人観光客は日本のどの地域を訪問しているのでしょうか。上表は2016年と2017年の都道府県別訪問率からトップ10を抜き出したものですが、どちらもゴールデンルート(東京ー富士山ー大阪・京都)周辺の人気が目瞭然となっています。

一方で、2017 年は奈良県以外は軒並み訪問率が低下しています。ここから、観光客がゴールデンルート以外の地方に拡散しているという傾向を読むことができます。

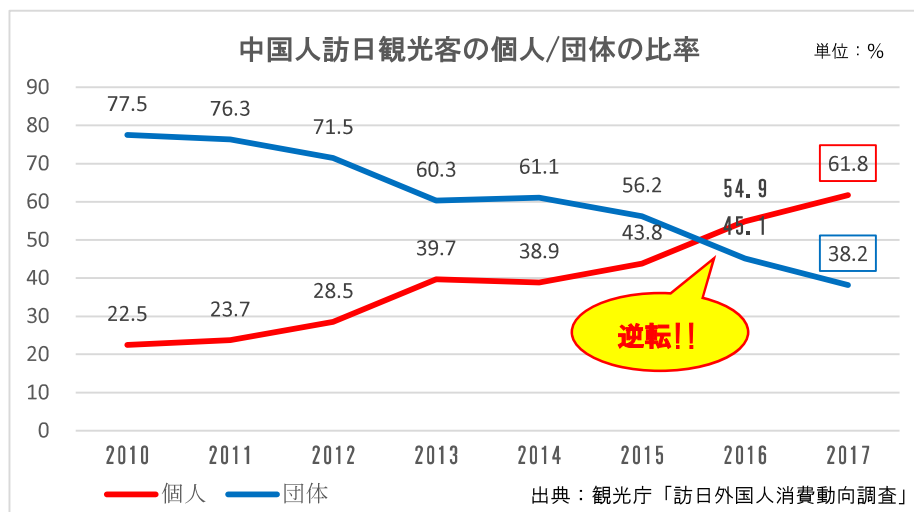


次に、九州だけを抜き出した場合が上表になりますが、沖縄県が圧倒的に強く、二番手が福岡県、三番手が大分県という順序です(九州トップの沖縄県は全国 11 位)。また福岡県・大分県・熊本県は 1 年間で 0.5 ポイント以上増加しており、これは全国的に見ても顕著な例となっています。宮崎県と鹿児島県も若干ですが増えています。

北部九州の人気が出ている理由として、交通や買物の便が比較的良好、著名な温泉や観光地がある、等が考えられます。沖縄や北部九州に来た人たちを九州全体に行き渡らせることができれば、さらに相乗効果を発揮できるかも知れません。



続いて、中国人観光客は日本のどんな点に興味関心を持っているのか、という調査が前表になります。トップ3の「ショッピング」・「日本食」・「自然・景勝地」は従来から人気ですが、街歩きや温泉・旅館宿泊、歴史・伝統文化の体験や四季の体感といった体験型が上位に来ている点にも注目していただきたいと思います。



次に、上表は中国人訪日観光客の個人と団体の比率ですが、個人旅行の割合が年々高まり、2016年に団体旅行を逆転しました。2017年には個人6:団体4となり、今後も個人旅行化の流れが進むと予測されています。

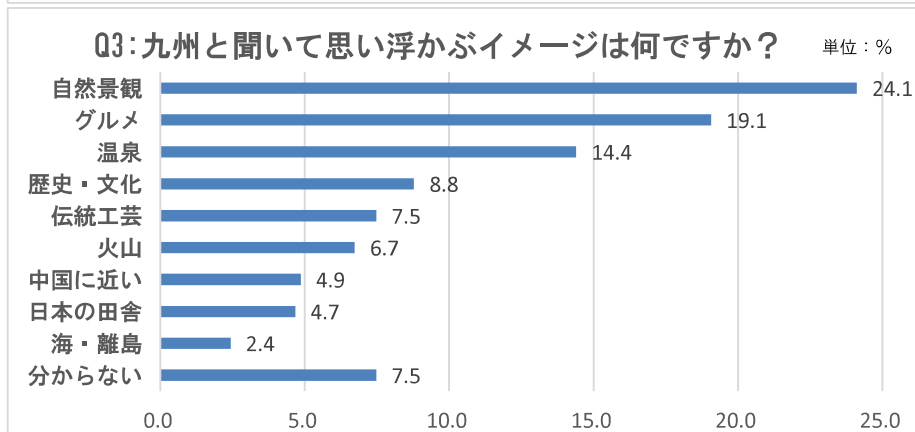
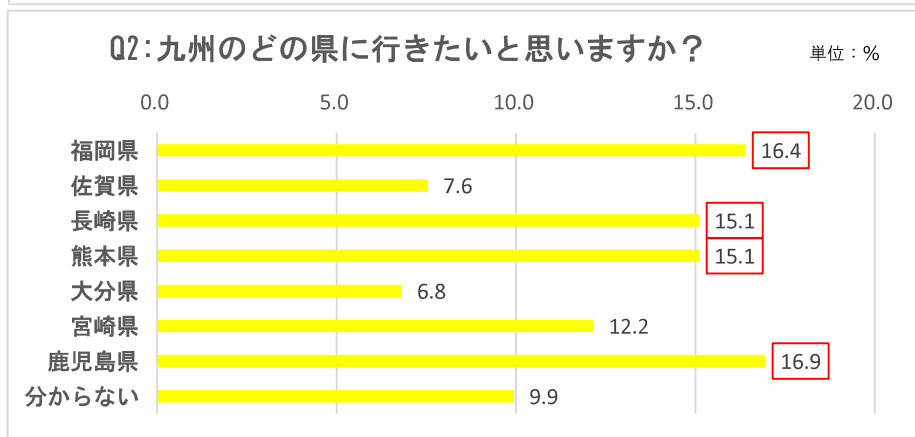
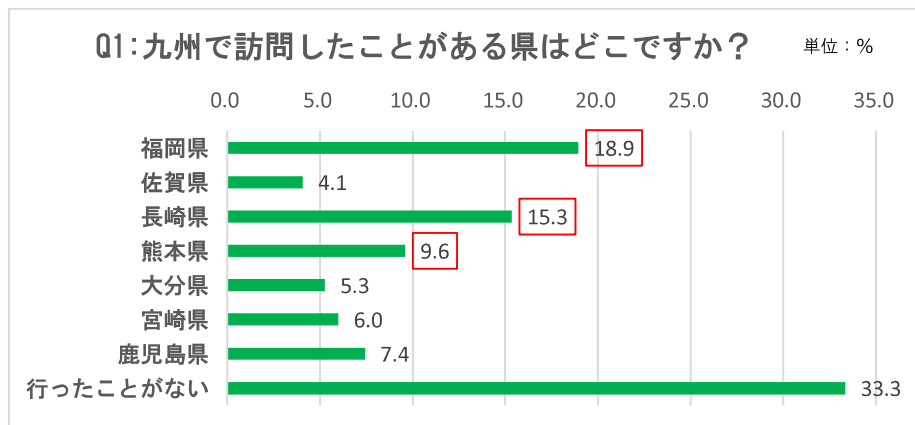
また、ちょうどこの頃から『深度游』というキーワードをよく見るようになりました。これはこれまでより深く掘り下げた旅行や、普通の観光とは趣の異なる体験型観光を意味する言葉で、ゴールデンルートを駆け足で回るような旅行や爆買いよりも、自由で特色のある「ディープな旅」に重点を置いた旅行形態と言われています。

最近の中国人訪日観光客の傾向をまとめると、富裕層に加え中間層の個人旅行者やマルチビザを持つリピーターが地方へ拡散し、従来の買物やグルメ等を楽しむと同時に、深みのある体験型観光に人気が集まっているということが分かります。冒頭の屋久島への教育旅行の件も、そのことを示す良い事例ではないでしょうか。

最後に、6月に北京市で開催された北京国際旅游博覧会(BITE2018)において、九州旅行に関する簡単なアンケートを実施しましたので紹介します。

同博覧会は中国で最大規模を誇り、開催期間中に旅行業界関係者約3万人、一般来場者約10万人が来場しました。クレアブースは18の自治体と共同出展しましたが、用意したパンフレットが早々になくなるなど、訪日旅行の変わらない人気を窺えました。





※今回は沖縄を除く7県を「九州」として実施。筆者作成。

アンケートをやってみて、意外と鹿児島県は認知されているというのが正直な感想です。特に Q2 の「九州のどの県に行きたいか」という質問では、福岡県を抑えて1位となりました。来場者の中には、「豚肉がおいしいと聞いた」「砂蒸温泉に入りたい」「屋久島へはどう行くのか」と具体名を挙げる人もいて、驚くと同時に嬉しく思いました。

2017年の中国人海外旅行者の出発地トップ3は、1位上海市、2位北京市、3位広東省となっています。北京を始めとする中国北部は非常に大きなインバウンド市場であり、今後も引き続き鹿児島県の魅力を発信していきたいと思えます。(了)

【Information】

「2018かごしまの新特産品コンクール」出品商品募集について

鹿児島県、鹿児島市、公益社団法人鹿児島県特産品協会は合同で、「2018かごしまの新特産品コンクール」を実施します。

このコンクールは、多様化する消費者ニーズに対応した売れる商品づくりを促進するため、県内で新たに開発・製造・改良された商品を広く公募し、生産者の技術の向上、製品開発意欲の高揚を図ろうとするものです。

入賞商品については、県内外で展示・販売・PRするなど、販路拡大の支援を行うこととしています。

表彰の中には、出品商品全体から外国人向け観光土産品または海外輸出の可能性のあるものを表彰する、鹿児島県貿易協会会長賞もございます。

出品料は無料ですので、ふるってご応募ください。

※詳細・応募方法については、県HPをご覧ください。

<http://www.pref.kagoshima.jp/af07/shintoku/shintoku-boshu.html>

お問い合わせ (公社)鹿児島県特産品協会 ブランド支援センター

TEL:050-3539-1080

「水産物輸出促進セミナーおよび水産物輸出商談会in東京2018」参加者募集のご案内

水産物・水産加工品輸出拡大協議会とジェトロは共催で、水産物輸出促進のためのセミナーおよび水産物輸出商談会を開催します。

日本産水産物の海外での需要や、輸出に必要なスキルを学べる機会です。

また、水産物の輸出に強い商社と商談できる絶好の機会です。ぜひご参加ください。

【日時】9月11日(火)セミナー:10時30分～11時45分

商談会 :13時00分～17時30分

【場所】ジェトロ本部 5階

【申込締切】8月6日(月)12時

※詳細・お申込はこちらから

<http://www.jetro.go.jp/events/afb/00874eaaee2dbec6.html>

なお、参加される水産物生産・加工事業者の方々へは、参加のための国内旅費の助成(1/2)をご利用いただけます。

※国内商談会参加旅費の助成申請につきましては、水産物・水産加工品輸出拡大協議会のHP(以下のアドレス)掲載の助成案内を御確認の上、指定の様式(計画書、請求書、報告書)をご使用下さい。

水産物・水産加工品輸出拡大協議会

<http://japan-aquatic-products-export-council.jp/>

お問い合わせ ジェトロ 農林水産・食品事業推進課 担当:米田

TEL: 03-3582-8356

Emai: afb-shousha@jetro.go.jp

【Information】

「ジェトロ食品輸出商談会in沖縄」参加企業募集のご案内

ジェトロ沖縄では、11月に沖縄県内で行われる日本最大規模の「食」の国際商談会「沖縄大交易会」にあわせ、食品の輸出商談会を開催します。日本産食材の輸入を希望する海外バイヤー（7カ国8社）を沖縄に招き、海外販路開拓に意欲のある中小事業者（国内サプライヤー）を対象として、事前予約制で個別商談を行います。世界各国から日本産食材を求める有力なバイヤーが集まる機会です。ぜひご参加ください。

【日 時】11月29日（木）～11月30日（金）

【場 所】沖縄コンベンションセンター会議棟A2（住所：沖縄県宜野湾市真志喜4-3-1）

【主 催】ジェトロ沖縄

【招へいバイヤー】

フランス、ポーランド、中国2社、タイ、ベトナム、オーストラリア、ニュージーランドの日本食品関連企業（輸入・卸売業者、小売業者）8社

【費 用】無料

【申込締切】8月15日（水）17時必着

※詳細・お申込はこちらから

<https://www.jetro.go.jp/events/oki/0eacdfb19a1edf3a.html>

お問い合わせ

ジェトロ沖縄 担当：瀬川、村井

TEL：098-859-7002 FAX：098-859-7456

E-mail：OKI@jetro.go.jp

「Sourcing Taiwan 2018 in 高雄（台湾国際調達商談会）」開催のご案内

台湾貿易センターでは、台湾各産業の発展、台湾各企業のグローバルネットワークの更なる確立を目指し、台湾企業と世界各国の企業による調達大商談会を開催します。高雄市は台湾第3の都市であり、工業都市でもあります。高雄市の重点産業でもある機械、鉄鋼、ファスニング/ハンドツール、自動車部品/アクセサリ、ポート、ゴム/プラスチック、石油化学、環境/グリーンエネルギー、バイオ/医療等に特化した国際調達商談会となっておりますので、ぜひご参加ください。

【日程】11月8日（木）

【優待内容】

・九州～台湾エコノミークラス往復航空券

・空港～ホテル送迎サービス

・高雄指定ホテル宿泊料金（最大3泊）

※優待お申込みに際しては条件がございます。

【申込締切】8月17日（金）

※詳細・お申込みはこちらから

<https://fukuoka.taiwantrade.com/upload/images/activity/2c94bc0a6361b5420163f7ff7afe0128.doc>

お問い合わせ

台湾貿易センター福岡事務所 担当：中村

TEL：092-472-7461 FAX：092-472-7463

E-mail：fukuoka@taitra.org.tw

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
8月22日(水)～ 8月24日(金) 東京ビッグサイト	第20回 「ジャパン・インターナショナル・シーフード ショー」 【農林水産物、食・食品加工、店舗用設備・機 器、貯蔵、保蔵、品質管理】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/The20th_57411">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/The20th_57411
8月22日(水)～ 8月24日(金) 東京ビッグサイト	第4回エンディング産業展 【冠婚葬祭、宗教関連】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/ENDEXJAPANJAPAN_57451">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/ENDEXJAPANJAPAN_57451
8月23日(木)～ 8月25日(土) 幕張メッセ	JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2018 【趣味、DIY、工具、家具・インテリア用品、園 芸】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/JAPANDIY_57258">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/JAPANDIY_57258
8月28日(火)～ 8月30日(木) 幕張メッセ	建設・測量 生産性向上展 【建設】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/CSPIEXPO_57921">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/CSPIEXPO_57921
8月28日(火)～ 8月30日(木) 東京ビッグサイト	外食ビジネスウィーク 2018 第13回 ラーメン産業展 【食・飲料、食品加工、店舗用設備、衛生設 備、フランチャイズビジネス】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/GaishokuBusiness_57008">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/GaishokuBusiness_57008
8月28日(火)～ 8月29日(水) マイドームおおさ か	エネルギーイノベーションジャパン2018 【鉱業、エネルギー、電気】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/EnergyInnovation_60395">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/EnergyInnovation_60395
8月28日(火)～ 8月30日(木) 東京ビッグサイト	ジャパンジュエリーフェア2018 【宝石、貴金属、アクセサリー】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/JJF2018_57806">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/JJF2018_57806
8月30日(木)～ 8月31日(金) ナレッジキャピタ ル コングレコンベ ンションセンター	Stadia & Arena Japan 2018 【スポーツ、建築・建設、公共施設用機器・備 品】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/Stadia_60586">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/Stadia_60586
8月30日(木)～ 2018年9月1日 (土)パシフィコ横 浜	国際オーガニックEXPO 2018【食・飲料、食品 加工、農林水産物、家庭用品】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/InternationalORGANIC_5753
2">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/InternationalORGANIC_5753 2
8月30日(木)～ 9月1日(土) 東京ビッグサイト	第60回サイン&ディスプレイショウ 【店舗用設備・機器、ディスプレイ、広告】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/SIGNDISPLAYSHOW2018_57
046">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/SIGNDISPLAYSHOW2018_57 046

【Information】

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
9月6日(木)～ 9月8日(土) メキシコ / グア ハラ	Expo Nacional Ferretera 【建設、工具、電気・電子、警備】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/ExpoNacional_60628">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/ExpoNacional_60628
9月7日(金)～ 9月11日(火) フランス / パリ	MAISON&OBJET PARIS 【家具・インテリア用品、ギフト用品、家庭用品】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/MAISONOBJETPARIS_57816">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/MAISONOBJETPARIS_57816
9月10日(月)～ 9月15日(土) 米国 / シカゴ	IMTS 2018 【工作機械・金属加工、製造・生産技術、品質管理、コンピュータ】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/IMTS2018_53542">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/IMTS2018_53542
9月11日(火)～ 9月15日(土) ドイツ / フランクフルト	Automechanika Frankfurt 2018 【自動車(部品)、自動車補修・サービス用品】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/AMF2018_54469">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/AMF2018_54469
9月12日(水)～ 9月18日(火) 中国 / 香港	September Hong Kong Jewellery & Gem Fair 【宝石、貴金属、包装】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/SeptemberHong_58931">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/SeptemberHong_58931
9月24日(月)～ 9月28日(金) コロンビア / ボゴタ	FIB 2018 【工作機械、金属加工、製造・生産技術、エネルギー、プラスチック、ゴム】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/FIB2018_60647">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/FIB2018_60647
9月25日(火)～ 9月27日(木) ドイツ / ニュルンベルク	FachPack 2018 【包装、産業用機器・設備】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/FachPack2018_55976">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/FachPack2018_55976
9月25日(火)～ 9月28日(金) フランス / パリ	IFTM Top Resa 2018 【観光・旅行、ホテル、アミューズメント】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/IFTM_60147">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/IFTM_60147
9月26日(水)～ 9月29日(土) イタリア / ベローナ	MARMOMAC 【鋳物、土石、建築、デザイン】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/Marmo_59133">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/Marmo_59133
9月27日(木)～ 9月29日(土) 中国 / 上海	Intertextile Shanghai Apparel Fabrics 【繊維・衣料】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-
messe/tradefair/IntertextileShanghai_60803">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/IntertextileShanghai_60803

平成 29 年度
食品製造業における HACCP の導入状況実態調査結果
ー従業員 5 人以上の企業で HACCP 導入済み企業は 34%、4 人以下を含めると 21%ー

【1. 調査の沿革等】

「食品製造業における HACCP の導入状況実態調査」は、平成 12 年度より、18 年度、23 年度から毎年度実施。従来、従業員が 4 人以下の小規模企業を除いた母集団で調査をしてきたが、平成 28 年 12 月に公表された、厚生労働省の「食品衛生管理の国際標準化に関する検討会」の最終とりまとめにおいて、規模に関わらず、食品等企業を対象として HACCP に沿った衛生管理を制度化する方針が示されたことを受け、平成 29 年度の調査では、従業員 4 人以下の企業を含めて調査を実施した。

【2. 調査の時期、対象等】

- (1) 実施期間：平成 30 年 1 月 26 日～3 月 27 日、状況の時点：平成 29 年 10 月 1 日現在
(2) 調査対象：日本標準分類に掲げる中分類「食料品製造業」及び「飲料・たばこ・飼料製造業（製氷業、たばこ製造業及び飼料・有機質肥料製造業を除く。）」を営む企業
(3) 用語：

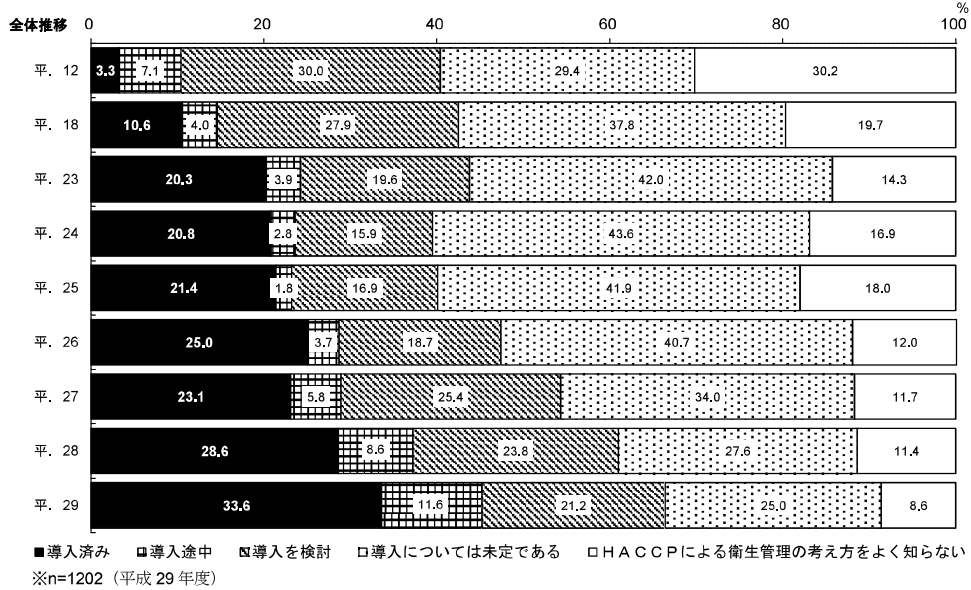
- ・ HACCP（ハザップ：Hazard Analysis and Critical Control Point）とは原料受入れから最終製品までの各工程ごとに、微生物による汚染、金属の混入等の危害を予測（危害要因分析：Hazard Analysis）したうえで、危害の防止につながる特に重要な工程（重要管理点：Critical Control Point、例えば加熱・殺菌、金属探知機による異物の検出等の工程）を継続的に監視・記録する工程管理のシステムをいう。
- ・ HACCP を「導入済み」とは「すべての工場を導入している」及び「一部の工場又は一部の工程（ライン）で導入している」。
- ・ HACCP を「導入途中」とは「まだ導入していないが、導入途中の工場がある」及び「これから導入に着手する予定」。
- ・ HACCP を「導入を検討」とは「導入を検討している」及び「今後、導入を検討する予定」。
- ・ HACCP の「導入については未定である」は、平成 28 年度までの調査では「導入する予定はない」との選択肢で調査。
- ・ 「HACCP による衛生管理の考え方をよく知らない」については、平成 28 年度までの調査では「HACCP の考え方をよく知らない」との選択肢で調査。

【3. 結果の概要】

(1) 食品製造業における HACCP の導入状況

従業員 5 人以上の企業における、平成 29 年度の HACCP を「導入済み」の企業は、33.6%で、平成 28 年度調査 (28.6%) に比べ 5.0 ポイント上昇した。(図 1) 平成 29 年度は「導入済み」に「導入途中」を加えると 45.2%となった。この結果には、厚生労働省において HACCP に沿った衛生管理の制度化の検討が行われていること、支援策の実施等の影響が考えられる。

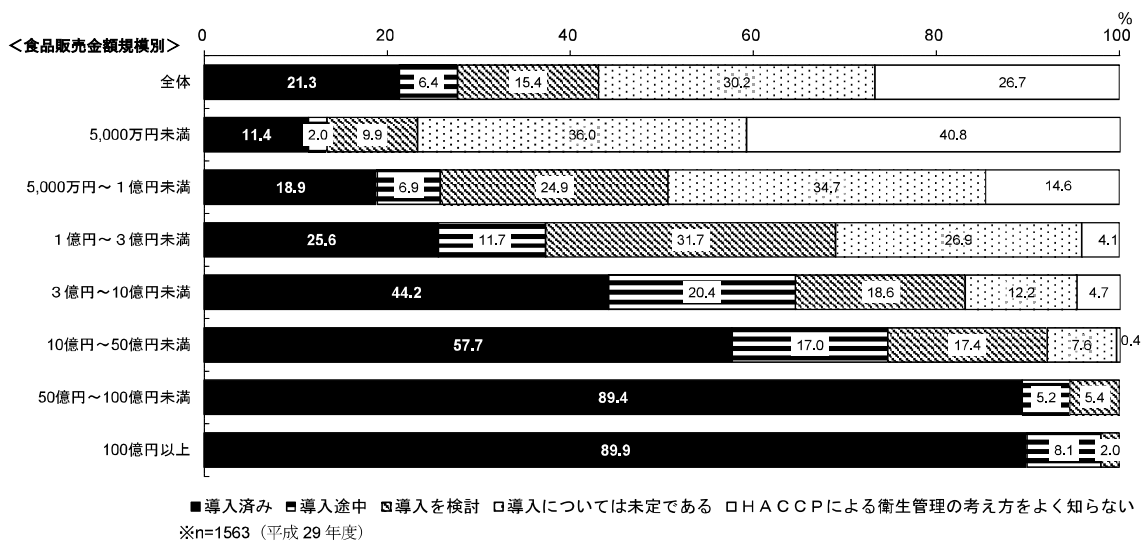
図1 HACCPの導入状況（全体 従業員5人以上）



(2) 食品製造業におけるHACCPの導入状況（規模、輸出 従業員4人以下を含む）

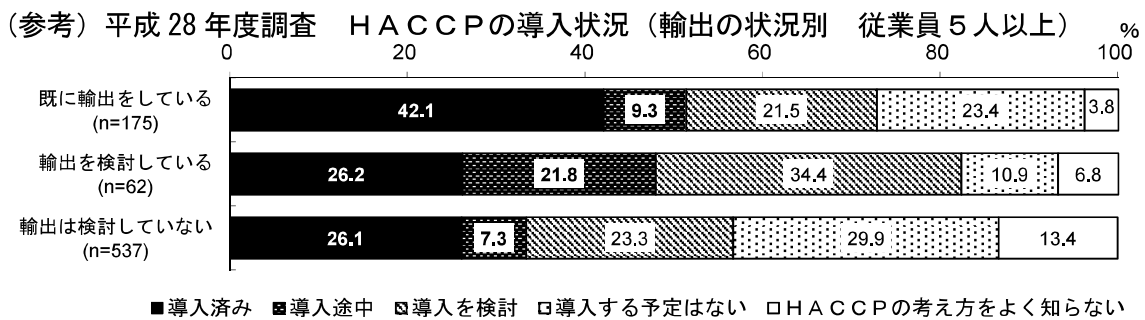
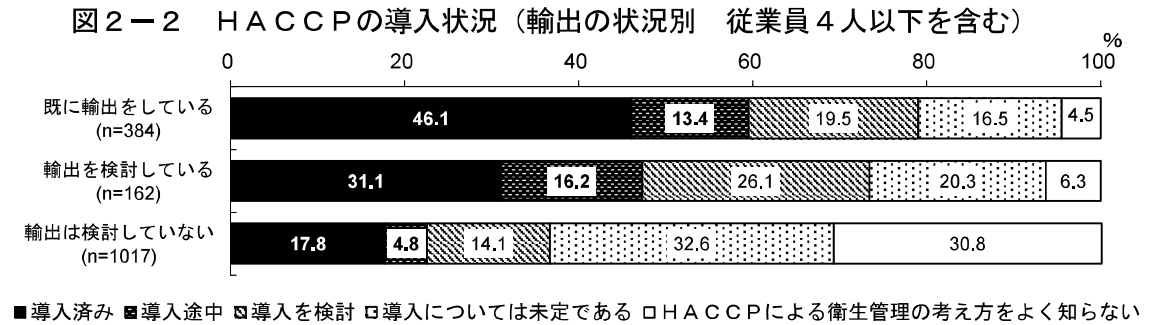
- ① 今回の調査で加えた従業員4人以下の企業を含めた全体で見ると、「導入済み」が21.3%、「導入途中」を加えると27.7%となった。従業員5人以上の結果（図1）と比較すると、「導入済み」で12.3ポイント、「導入済み」と「導入途中」をあわせ17.5ポイントの差がある。（図2-1）
- ② 導入状況は、規模別で大きな開きがあり、売上規模が50億円以上の企業では9割が「導入済み」であるのに対し、売上規模が小さくなるほど割合は下がり、売上規模5,000万から1億円未満の企業で約2割、5,000万円未満の企業では約1割となっている。小規模企業へのHACCPの周知、導入が大きな課題である。

図2-1 HACCP導入状況（販売金額規模別 従業員4人以下を含む）



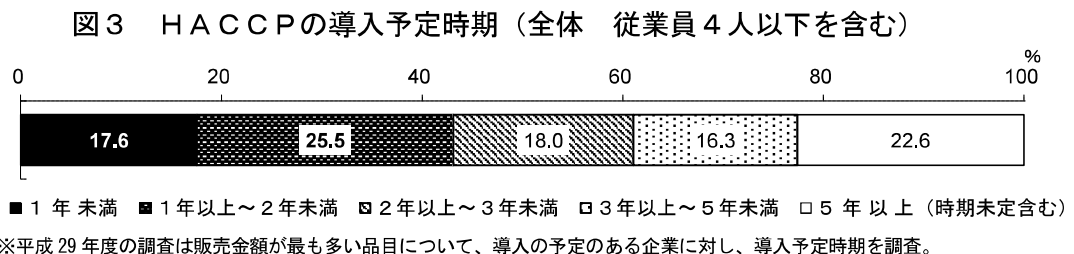
(輸出の状況との関係)

「既に輸出をしている」企業のHACCP「導入済み」の割合は46.1%である一方、「輸出は検討していない」企業については、17.8%にとどまり、「導入については未定である」と「HACCPによる衛生管理の考え方をよく知らない」を合計すると60%を超えている。(図2-2)

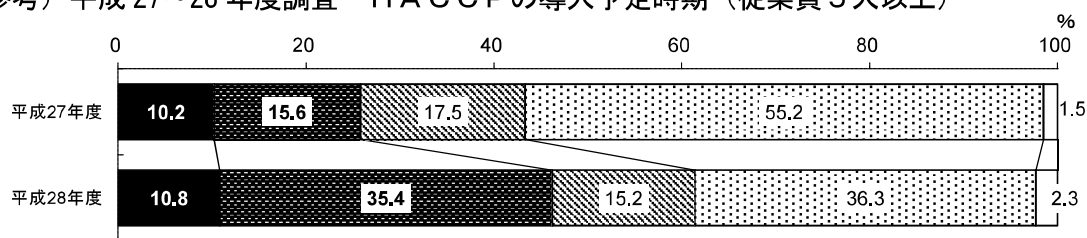


(3) HACCPの導入予定時期

HACCP導入の予定のある企業のうち、導入を予定する時期をみると、「1年未満」と回答した者は17.6%、3年未満までを合計すると61.1%であった。



(参考) 平成 27～28 年度調査 HACCP の導入予定時期 (従業員 5 人以上)



■ 1 年未満 ■ 1 年以上～3 年未満 ▨ 3 年以上～5 年未満 □ 5 年以上 (時期未定含む) □ 導入する予定はない
 ※平成 27 年～28 年度の調査は、販売金額の合計が多い上位 3 品目のいずれかにおいて導入の予定のある企業に対し、最も多い品目について導入予定時期を調査。

(4) 導入している HACCP の方式

「導入済み」又は「まだ導入していないが、導入途中の工場がある」と回答した企業のうち、何らかの HACCP の認証を受けている旨の回答をした者は 45.9% であった (図 4-1)。受けている認証の種類は「地方公共団体による HACCP 認証」(13.8%) が最も多く、次いで FSSC 22000 (8.8%)、ISO 22000 (6.2%)、であった。(図 4-2)

図 4-1 導入済みの HACCP の方式 (従業員 4 人以下を含む・n=711)

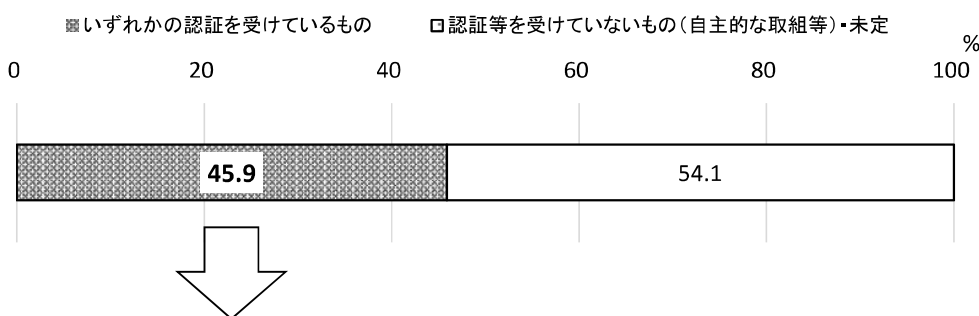
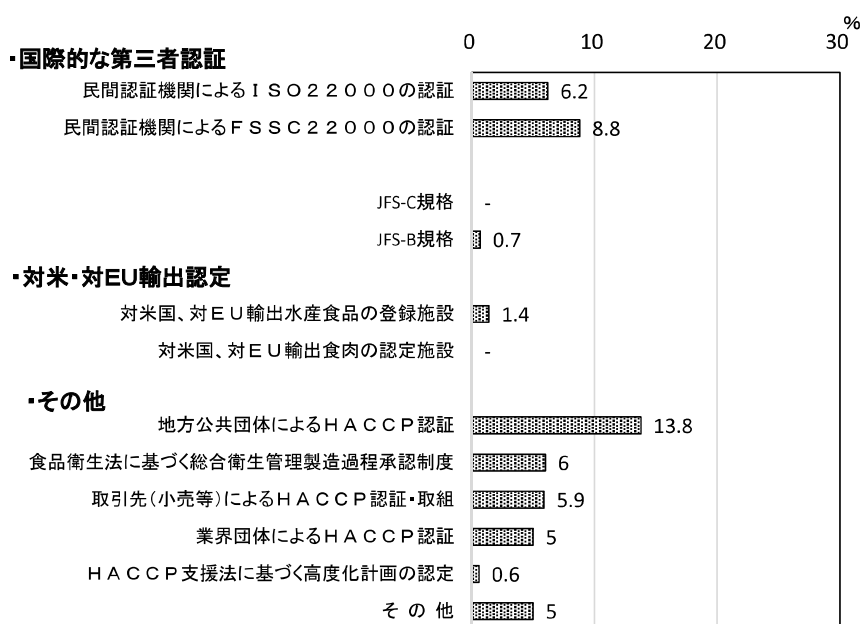


図 4-2 受けている認証の種類 (複数回答)



① 「導入済み」又は「まだ導入していないが、導入途中の工場がある」と回答した企業のうち、認証を取得していない旨（「認証は取らずに、自社独自の取組としてコーデックスの7原則12手順を全て行う」、「認証は取らずに、業界団体作成の手引書を参考にHACCPを行う」、「HACCP支援法に基づく高度化計画の認定」、「取引先（小売等）によるHACCP認証・取組」又は「未定」）回答した企業のうち、何らかの認証を受ける予定である旨の回答した者は40.3%であった（図4-3）。

② 受ける予定の認証等は「地方公共団体によるHACCP認証」（16.8%）が最も多く、次いで「業界団体によるHACCP認証」（15.8%）、「食品衛生法に基づく総合衛生管理製造過程承認制度」（7.3%）であった。（図4-4）

図4-3 第三者による認証取得予定のHACCPの方式
（従業員4人以下を含む・複数回答・n=349）

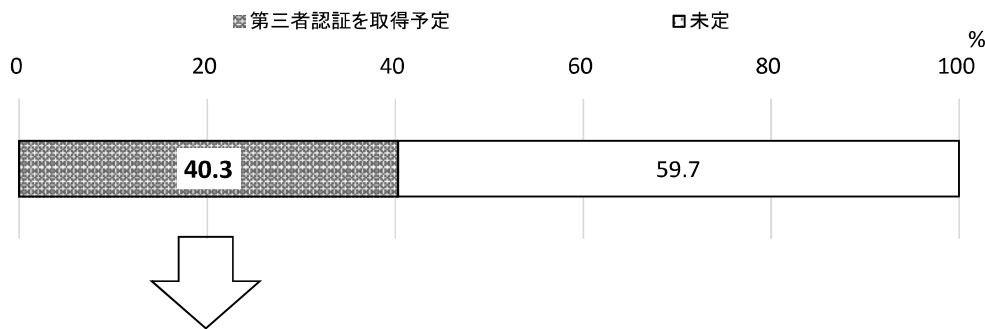
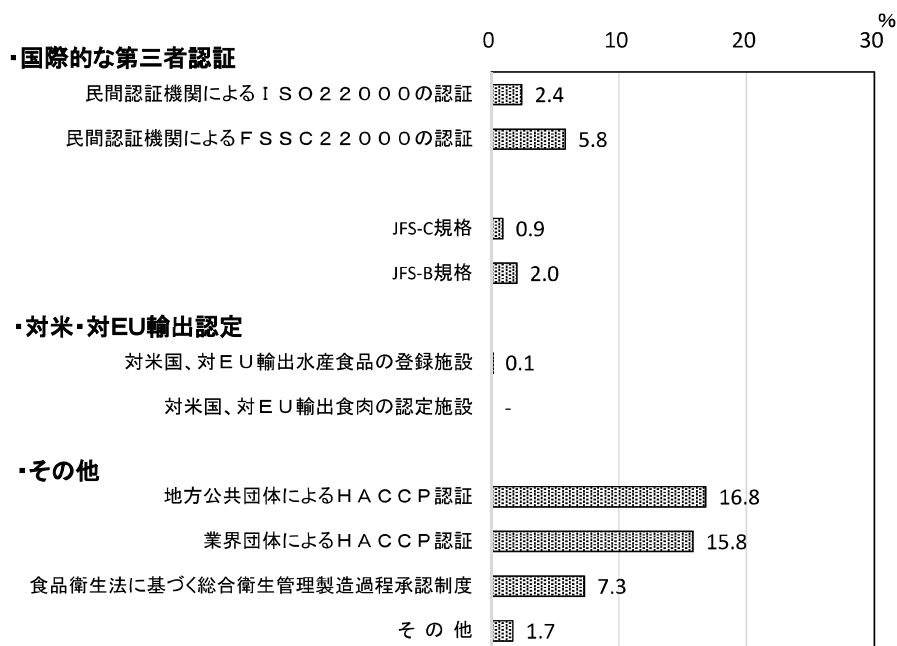


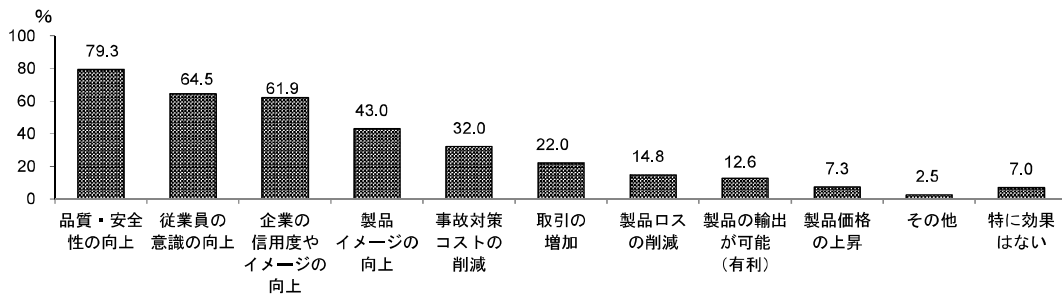
図4-4 受ける予定の認証の種類（複数回答）



(5) HACCPの導入効果

「導入済み」、「導入途中」又は「導入を検討」と回答した企業におけるHACCP導入による効果をみると、「品質・安全性の向上」が79.3%と最も多く、次いで「従業員の意識の向上」(64.5%)、「企業の信用度やイメージの向上」(61.9%)であった。(図5)

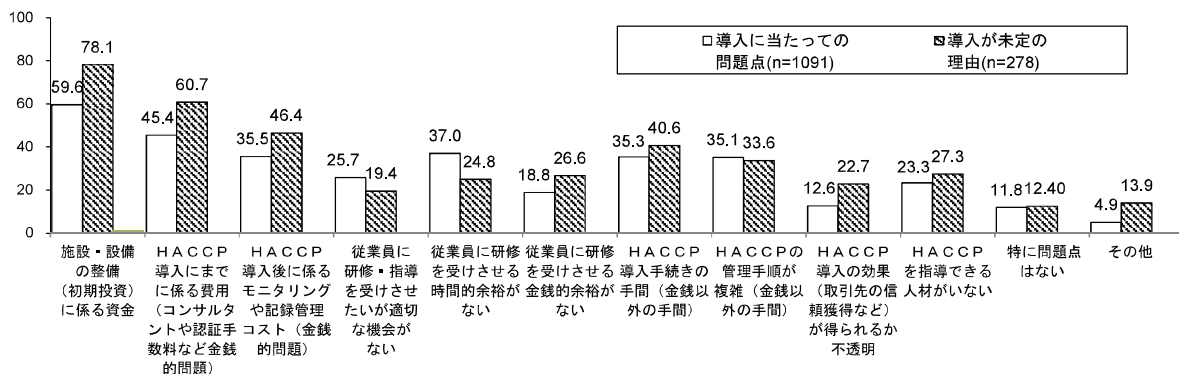
図5 HACCPの導入効果 (複数回答・n=1091 従業員4人以下を含む)



(6) HACCPの導入に当たっての問題点・導入が未定の理由

- ① 「導入済み」、「導入途中」又は「導入を検討」と回答した企業におけるHACCPの導入に当たっての問題点をみると、「施設・設備の整備に係る資金」が59.6%と最も多く、次いで「HACCP導入までに係る費用」(45.4%)、「従業員に研修を受けさせる時間的余裕がない」(37.0%)であった。(図6)
- ② また、「HACCPの導入については未定である」と回答したい企業における導入が未定の理由では、「施設・設備の整備に係る資金」(78.1%)が最も多く、次いで「HACCP導入までに係る費用」(60.7%)、「HACCP導入後に係るモニタリングや記録管理コスト」(46.4%)であった。(図6)
- ③ HACCPには施設・設備の整備が必要だという認識がなお根強いことがうかがえる。

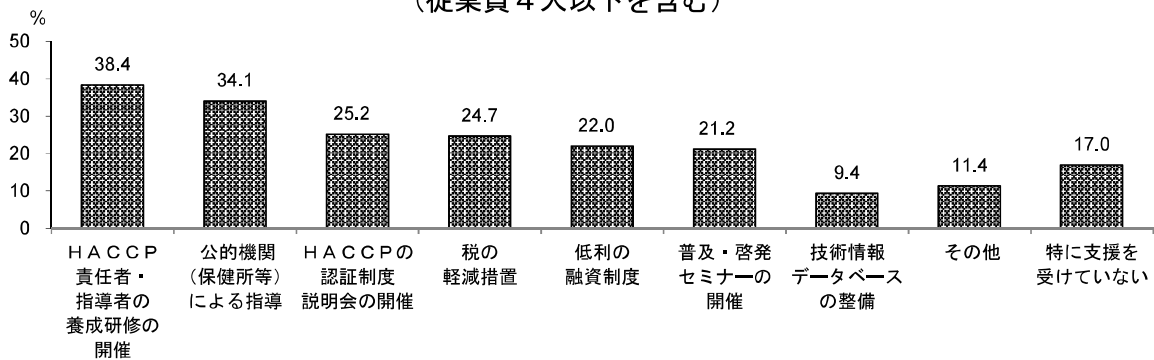
図6 HACCPの導入に当たっての問題点・導入が未定の理由 (複数回答) (従業員4人以下を含む)



(7) HACCPの導入に当たって役立つ支援策

「導入済み」、「導入途中」又は「導入を検討」と回答した企業における、HACCPの導入に当たって役立つ支援策をみると、「HACCP責任者・指導者の養成研修の開催」が38.4%と最も多く、次いで「公的機関による指導」(34.1%)、「HACCPの認証制度説明会の開催」(25.2%)であった。(図7)

図7 HACCPの導入に当たって役立つ支援策(複数回答・n=1091)
(従業員4人以下を含む)



(8) 参考

図8-1 HACCPの導入状況(販売金額規模 1億円未満・年度別)
(※H22~H28は従業員5人以上、H29は従業員4人以下を含む)

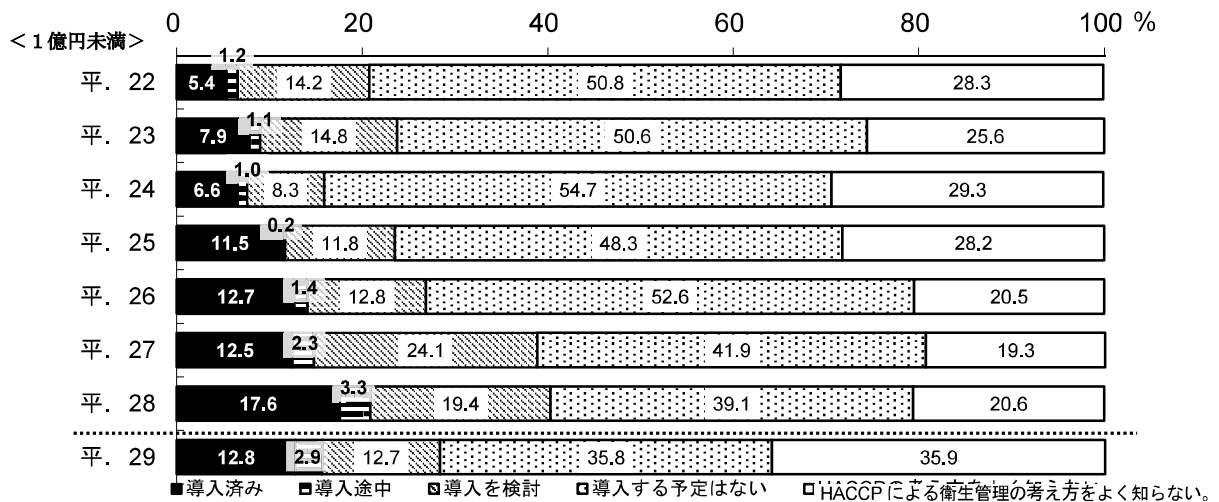


図 8 - 2 HACCPの導入状況（販売金額 1億円～50億円・年度別）

（※H22～H28は従業員5人以上、H29は従業員4人以下を含む）

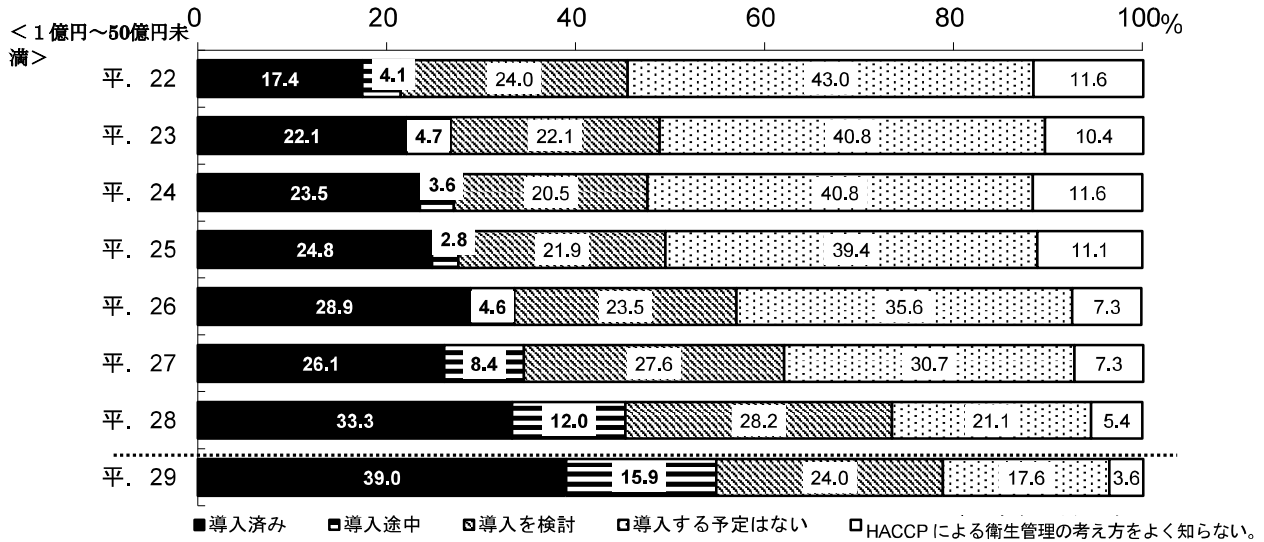
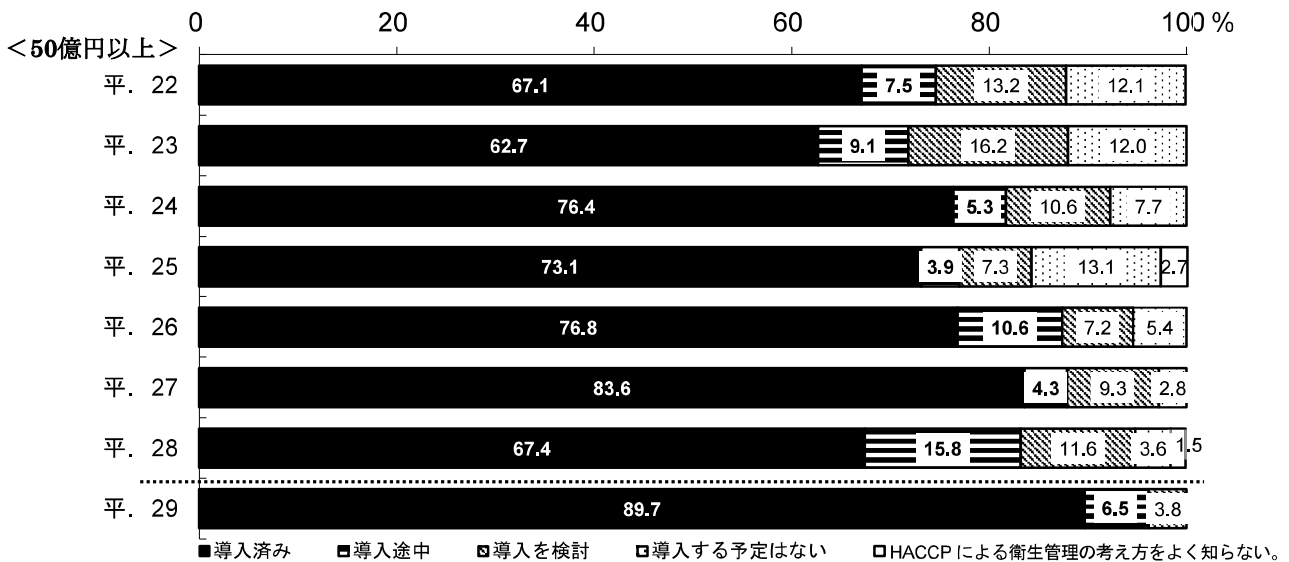


図 8 - 3 HACCPの導入状況（販売金額規模50億円以上・年度別）

（※H22～H28は従業員5人以上、H29は従業員4人以下を含む）



☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備を増設
電源プラグを60本へ対応可能



平成28年3月1日 鹿児島市谷山港1丁目24（谷山1区8号岸壁近隣）に、琉球海運㈱鹿児島代理店「㈱共進組」が開設した 私設保税蔵置場「鹿児島港国際コンテナヤード」。

同ヤードは、国際コンテナを約200本（TEU）集積するコンテナヤードで、今まで鹿児島港に無かった「リーファーコンテナプラグ（温度管理を行えるコンテナの電源供給施設）」を48本常設しておりました。この度、お客様の冷凍冷蔵貨物の取扱いに対するニーズにお応えすべく、平成29年7月までに リーフープラグを60本へ増設することとなりました。

これにより「鹿児島県産の農林水産品」等のリーファー輸出入貨物の大口の取扱いが格段にご利用し易くなり、国内輸送費軽減やリードタイム短縮・CO2削減効果をも得られる「鹿児島市内発着」の国際コンテナ物流サービスをご提供させて頂きたいと思っております。

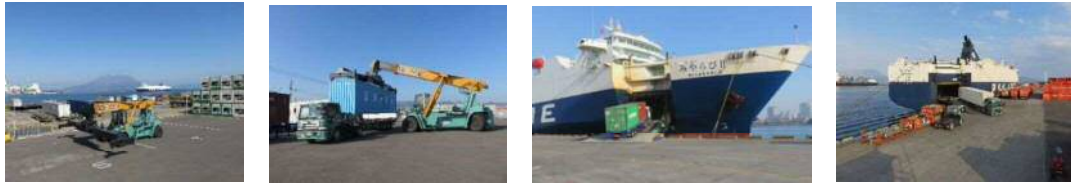
【お問い合わせ先】 ㈱共進組 TEL 099-203-0022 鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目24

☆☆☆ 詳しくは、共進組 HP “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>” をご参照願います。☆☆☆

琉球海運㈱「みよらびⅡ」運航スケジュール (高雄港より世界各国へ繋がる鹿児島港)

鹿児島発 毎週木曜日 13時～ 高雄港着 (所要日数 3日間)
 香港着 (5日間)
 シンガポール (9日間)

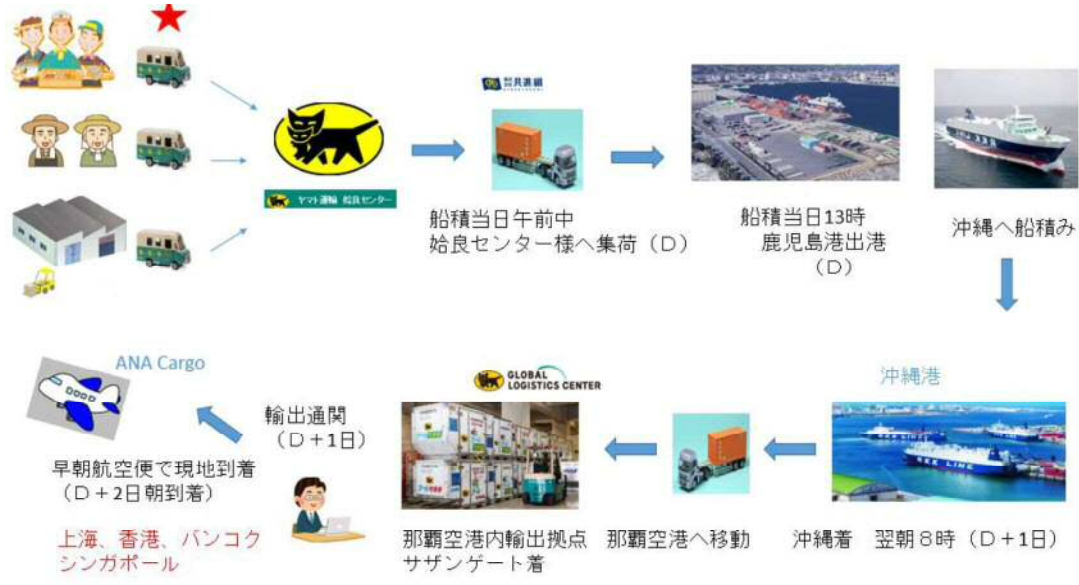
高雄発 毎週日曜日 13時～ 鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】 【ランプウェイ荷役 (船内へシャーシで船積み)】

☆☆☆ 鹿児島港 (谷山) 発着 SHIP&AIR 新サービス開始ご案内 ☆☆☆

鹿児島発沖縄向け国内定期船舶と、那覇国際空港を利用した国際輸送サービスがいよいよ始動いたします。サービス名は、「SHIP&AIR」。鹿児島県、鹿児島アグリ&フード金融協議会、等が体系化した新たな国際輸送ルートです。ヤマト運輸の鹿児島ベース (始良) に集められた荷物を、鹿児島港発の琉球海運の定期船便で沖縄へ輸送。那覇空港で定期国際航空貨物便「ANA Cargo」に搭載しアジアへ輸出する新サービスで、現行 AIR&AIR に対しリードタイムも遜色ない輸送品質で、コストの削減を提案いたします。将来的には、品温別の小ロット貨物 (混載便輸送) も計画しており、南九州から輸出を考えていらっしゃるお客様へ、更なる輸出の選択肢が増え、全国にも例のない画期的なサービスが鹿児島発で開始されます。



「SHIP&AIR」お問い合わせ窓口 ヤマト運輸㈱鹿児島主管支店営業企画課 担当 餅原課長

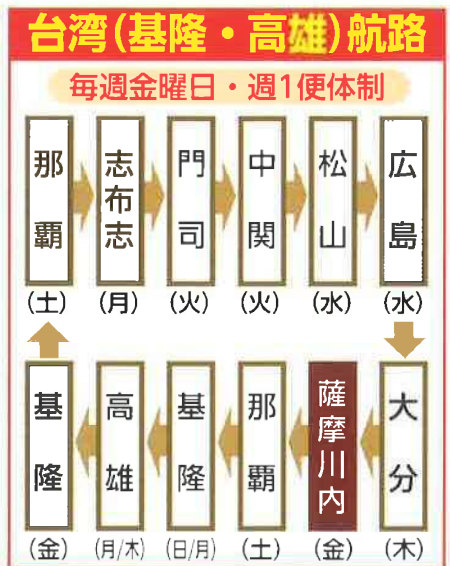
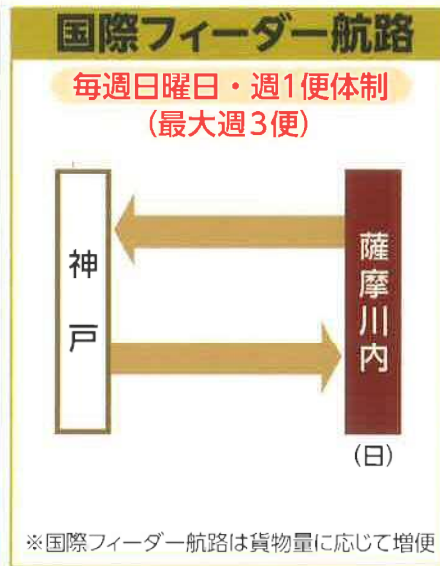
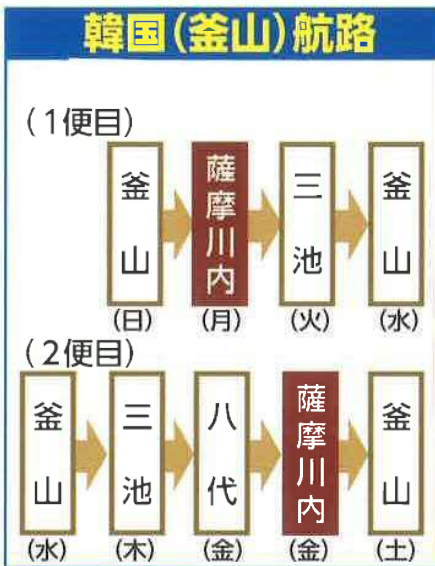
<http://www.kuronekoyamato.co.jp>

TEL 0995-65-9802

航路概要及び船社紹介

3航路 週4便で運航!!
機能充実、利便性向上の薩摩川内港

▶ 運航スケジュール ◀



韓国



神戸



台湾

《船社》
【興亜海運株式会社】(韓国)
HEUNG-A SHIPPING CO.,LTD.
《日本総代理店》
【三栄海運株式会社】
SANEI SHIPPING CO.,LTD.
〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目13-10日本橋サンライズビル2F
TEL:03-3273-4981 FAX:03-3281-8605

《船社》
【OOCL(オリエントオーバーシーコンテナライン)(香港)】
ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD.
JAPAN BRANCH
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-2ゲートシティ大崎イーストタワー8階
TEL:03-3493-6001 FAX:03-3493-6405
《国内運航》
【井本商運株式会社】
IMOTO LINES CO.,LTD.
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町6110-180 TEL:0996-31-2521 FAX:0996-31-2522

《船社》
【愛媛オーシャン・ライン株式会社】
EHIME OCEAN LINE
〒791-8067 愛媛県松山市古三津6丁目10-29
TEL:089-952-2780 FAX:089-952-2648
(台湾航路代理店) 乙仲業務・通関業務
【鹿児島海陸運送株式会社 谷山営業所】
〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山3-1-13
TEL:099-262-0005 FAX:099-262-0020
【鹿児島海陸運送株式会社 川内事務所】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町6110-180
TEL:0996-26-2200 FAX:0996-26-2200

(釜山航路・国際フィーダー航路代理店) 乙仲業務・通関業務
(代理店協力会社) 乙仲業務・通関業務

【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町6110-180 TEL:0996-31-2521 FAX:0996-31-2522
【中越物産株式会社 九州流通事業所】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町字松原360-21 TEL(0996)26-3335 FAX(0996)26-3310

乙仲業務・通関業務
株式会社 共進組 外航事務所
〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄4丁目43
TEL:099-260-6411 FAX:099-260-3706
株式会社 上組 鹿児島支店
〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄3丁目19-3
TEL:099-269-4523 FAX:099-267-7838

日本通運株式会社 鹿児島支店 鹿児島海運事業所
〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄4丁目43
TEL:099-269-6111 FAX:099-269-3849

乙仲業務・通関業務

乙仲業務・通関業務

運航スケジュール

	曜 日	日	月	火	水	木	金	土
入 港		○	○				○	
行 先	神戸	釜山	-	-	-	台湾・釜山	-	-

※中国定期コンテナ航路については、平成26年5月から休止中

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

- 相談日：随時
 - 時間：随時
 - 場所：かごしま海外ビジネス支援センター
(県産業会館6階)
 - 相談料：無料
 - アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
 - 相談方法：センターライブラリーでの個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
- TEL：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通関	梅木 洋一郎	(株)共進組 海外営業部 部長 通関士
通関	今村 賢太	鹿児島海陸運送(株)谷山営業所 外航グループ通関チーム長 通関士
金融	上園 祐二	(株)南日本銀行 営業統括部 地方創生推進グループ 上席調査役
金融	久保 敏也	(株)鹿児島銀行 地域支援部 国際ビジネス推進室 室長

※なお、FAX、Eメールでも相談に応じますが、相談内容により回答に時間を要する場合がございます。

アイエス通訳システムズ

翻訳・通訳サービスを承ります。(貿易協会会員は特別割引があります。)
海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。



★翻訳基本料金

((基準翻訳料金表))				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥5,700～	¥6,000～ (400字/1頁)	英語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,700～	¥6,000～ (400字/1頁)	韓国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,700～	¥6,000～ (400字/1頁)	中国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥6,150～	¥6,500～ (400字/1頁)	その他	¥4,750～	¥5,000～ (400字/1頁)

＊ ＊ この他、通訳業務も行っています ＊ ＊

詳しくは、下記へお問い合わせください。

〒892-0824 鹿児島市大黒町 4-1 西日本シロアリいづろビル 2F

TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767

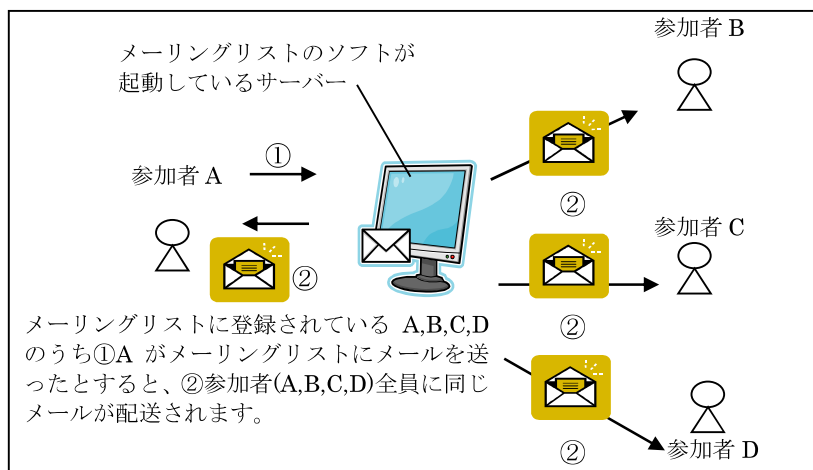
メーリングリストのお知らせ

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です。

貿易協会からは、貿易相談の案内やセミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しているほか、参加企業・団体からのイベントなどの情報発信も行われています。

参加登録は随時受け付けております。関心のある方は事務局 (info@kibc-jp.com) までご連絡ください。



鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興をはかり、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：122社（平成30年4月2日現在）

【役員】：会長 三反園 訓

理事 16名

監事 2名

貿易協会の業務

- ① 海外市場開拓の支援
見本市参加、商談会開催
- ② 貿易相談
取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談
- ③ 貿易講演会等の開催
海外市場等に関するセミナーや講演会
- ④ 貿易刊行物の発行・頒布
貿易ニュース鹿児島、ACCESS
- ⑤ インターネットを活用した情報発信
ホームページ、メーリングリスト
- ⑥ かがしま海外ビジネス支援センターの運営
県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2種会員）

団体 3,000 円（1種・2種・3種会員共通）

【会費】1種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3種会員費・・・団体 50,000 円（1口あたり/年額）

※1種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。